

報告第6号

令和4年度（2022年度）公益財団法人城陽市民余暇活動センター事業計画に関する報告について

令和4年度（2022年度）公益財団法人城陽市民余暇活動センターの事業計画について、別紙のとおり、地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定に基づき報告する。

令和4年6月9日報告  
(2022年)

城陽市長 奥田敏晴

参照条文

地方自治法（抜粋）

（財政状況の公表等）

第243条の3 略

2 普通地方公共団体の長は、第221条第3項の法人について、毎事業年度、政令で定めるその経営状況を説明する書類を作成し、これを次の議会に提出しなければならない。

3 略

令和4年度  
(2022年度)

公益財団法人城陽市民余暇活動センター  
事業計画に関する報告



## 令和4年度 城陽市民余暇活動センター行動指針

### 【スローガン】

改革の年と捉え、全従業員の改革を図ろう

### 【重点目標】

- 1)顧客に対するサービスの徹底と、創意工夫の徹底により、常に進歩発展を
- 2)常に考動を行い、先ず、自分自身と財団の改革を図ろう
- 3)セクショナリズムに捉われず、部門を超え、積極的に建設的な意見の交換
- 4)報連相の徹底

## センターに於ける、令和4年度の構想について

- 1)職員の身嗜み、行儀・作法の向上
- 2)文化パーク城陽の市民プラザに於ける、マルチ・ビジョンの復活
- 3)鴻ノ巣山運動公園野球場にラバーフェンスの設置

# 一生、楽しく、スポ・レク文化の提供を！

⇨余暇活の目的「魅力あるまちづくりと豊かな地域社会の形成に寄与」

【重点】「新しい城陽市のスポーツ文化の創造」へ…魅力あるスポーツゾーンを…

I 「市民・利用者ファースト」の視点で、管理・運営の徹底を。

【日常管理の徹底】

II 魅力あるスポーツゾーンの実現へ、ひとりひとりの気づきと協働を。

【気づき・アイデア・工夫・改善・実行】

III すべての職員がスポーツゾーン規範を[4つのA]

[Access] …来園者への挨拶・声掛け、ファンの拡大

[Aggressive] …何事も積極・果敢に

[Action] …思いついたらすぐ実行・固定観念の打破

[Auto Control]…自律と考動・職員の連携協働

# 顧客を大切にし、地域の憩いの場の提供を！

【文化事業部】

〔スローガン〕 「地域の人々を励まし癒す、文化芸術を提供しよう」

〔重点目標〕 「城陽市市制 50 周年を祝い、地域を元気にしよう」

城陽市の市制 50 周年の祝賀の年であり、城陽市のさらなる発展に向け新たな一歩を踏み出すとともに、アフターコロナの時代に合った積極的な事業展開により、地域を盛り上げることを目指します。

【総務部】

〔スローガン〕 「実務、現場を大切にする」

業務を遂行する上で、基礎をしっかりと確立し、着実に進めていくことが大切です。それは、実務や現場を大切にすることにあります。総務部は、比較的城陽市民余暇活動センターでの勤めが長い職員が多いことから、改めて自身の業務を見つめなおすことにより、その中の新たな「発見」「気づき」がもたらされるのではないのでしょうか。

〔重点目標〕 「改革意識を常に持つ」 自身の業務を見つめなおし、改革・改善を図る。

「業務の継承」 実務として実行していく。

「報連相の徹底」 仕事の基礎基本務として実行していく。

# 令和4年度スポーツ事業部事業計画

## センターが実施する事業(定款第4条関係)

- (1) 余暇活動に関する指導者の養成
  - ① 「全国一斉あそびの日 IN 城陽」 / 令和4年度はコロナ対応の内容に変更
  - ② 定例の会議にて一般職員対象のミニ研修実施/業務に特化した研修
- (2) 余暇活動に関する情報の収集及び提供
- (3) スポーツ教室、文化講座の開催
- (4) 広く市民が参加できるスポーツ、文化に関する催し物の開催
  - ① 『文パルでポッチャ』(文パルとのコラボ事業)
  - ② 「全国一斉あそびの日 IN 城陽」 /内容を検討し実施へ
- (5) 余暇活動に供する城陽市の施設を指定管理者として管理運営する業務
  - ① 市民プールの維持管理/大規模改修後の維持管理が課題
  - ② 野球場外野ラバーフェンスの設置**
  - ③ 施設整備の課題/屋内外スピーカー・センサー式手洗い・体育館監視カメラ・体育館高圧受電設備・体育館吸気ファン2台・ボイラー設備・照明関係・テニスコート分電盤・駐車場満空表示移動 等
- (6) すぱーく城陽(屋内ゲートボール場)の運営に関する事業
- (7) 管理施設の緑化環境整備に関する事業
  - ① 公園内芝生管理・除草/施設係から業者委託に戻す
- (8) その他この法人の目的を達成するために必要な事業
  - ① 野球場外野フェンス広告事業/さらなる検討を継続



## 令和4年度スポーツ振興事業計画

### ◎ 余暇活動に関する指導者の養成

事業名	開催回数/日数	内容など
レクリエーションインストラクター養成講習会	8日間	(公財)日本レクリエーション協会公認資格取得に必要な単位の修得を目的とする。 京都府レクリエーション協会・城陽市レクリエーション協会と共催し、地域・福祉の場面で必要な指導者の養成に努める。 全日8日間のうち4日間を会場を含め担当する。

### ◎ スポーツ教室の開催

事業名	開催回数/日数	内容など
かんたんエアロビクス教室	8回2クラス 2期	有酸素運動により、生活習慣病・メタボリックシンドローム・ロコモを予防するため、週1回運動をすることを目的とし、初心者を対象とした内容で実施。
エアロビクス教室	8回2クラス 2期	有酸素運動により、生活習慣病・メタボリックシンドローム・ロコモを予防するため、週1回運動をすることを目的とし、初級・中級者を対象とした内容で実施。 自分のペースで行えるので、団体競技が苦手な人でも取り組める。
女性のためのスポーツレクリエーション教室	6回4期	女性の有効な余暇利用、運動不足の解消を目的とし、取り組みやすい種目を実施。 女性同士のおしゃべりによりストレスの発散にも最適。
軽スポーツ教室	6回1期	運動未経験者、運動不足者、中高年者(男女)をターゲットにしたプログラム。 接触の少ないラケット種目を中心に実施。
はじめての卓球教室	8回1期	初心者を対象にした教室。 市内コミセンなどでのサークル活動は盛んだが、指導者がいない現状があり、指導を受けたいとの要望がある。 また、サークルへの前段階としても実施したい。

### ◎ スポーツ教室の開催

事業名	開催回数/日数	内容など
小学生ラグビースクール	8回2期	学校カリキュラムにはない種目の普及。 コンタクトスポーツにより、自己防衛本能を育み、人に対する思いやりの心を養う。
小学生夏休みスポーツレクリエーション教室	5回1期	夏季休暇を利用し、連続で5日間行う。 平素学校ではできない種目を実施。 また、学校・学年を越えた新しい仲間との交流により、相手のことを気遣う力を育てる。 真剣に遊ぶことで、本来の楽しさを発見する。

◎ 広く市民が参加できるスポーツ

事業名	開催回数/日数	内容など
小学生こうのすやま エコロベースクラブ	11回	毎月1回、土曜日の午後を実施。年間を通じ定期的に活動を続けられるようクラブという位置付けで実施。 小学生を対象とし、日頃積極的に運動をしない子どもにも、運動能力として必要な投げる・受ける・打つの動作をエコロベースボールを通じ体得する。 城陽発祥のエコロベースを体験してもらうことをもう一つの目的とする。
バドミントンクラブ	38回	毎週木曜日の午前に実施。 バドミントンコートの開放事業。 参加者が自主的に運営。
出前ストレッチ	20回	運動公園に自力で来園できない高齢者の方に、出向いていき体操の提供をする。 自治会や近所誘い合わせて、近くの公園などで実施。

◎ 広く市民が参加できるスポーツ

事業名	開催回数/日数	内容など
文パルでポッチャ	1日	障がい者スポーツのポッチャを通して、障がい者との交流を図る。 開催場所を文パルにし、スポーツに関心の少ない人にも気軽に参加できる環境にする。
あそびの日	1日	あそびをテーマにしたイベント。家族・友達との交流の場となるよう、ニュースポーツ・障がい者スポーツ・創作スポーツなども含め、子どもから高齢者まで幅広い年齢層が体験できる種目を実施。
命の水を運ぼう 城陽バケツリレー	1日	環境をテーマにしたイベント。 小学生に事前に水に関する冊子を配布し、当日はバケツリレーに自ら参加し、水の重みや大切さを改めて考える会として開催する。
トレーニング指導	概ね180回	初めての人、高齢者、リハビリ目的の利用など、目的に対応できるようインストラクターを配置。 トレーニング機器のリニューアルによる、高齢者や女性の利用者拡大も見込み、安全面の配慮も含んでいる。 午前・午後・夜間のどの時間にも対応できるよう配置している。

◎ 京都府下に“城陽”を発信する事業

事業名	開催回数/日数	内容など
JOYO カップラグビー大会	1日	小学生ラグビースクールの開催30年を記念し実施。 大会を通じ、鴻ノ巣山運動公園及び城陽市の知名度を上げる。

# 令和4年度 文化事業部・総務部事業計画

## センターが実施する事業(定款第4条関係)

- (1) 余暇活動に関する指導者の養成
- (2) 余暇活動に関する情報の収集及び提供
- (3) スポーツ教室、文化講座の開催

事業名	事業数	2022	2021	差し引き
芸能文化公演		67	18	49
パルクシネマ鑑賞会		6	6	0
つないdeつむぐプロジェクト		2	4	△2
アートギャラリー		1	1	0
プラネタリウム運営事業		10	64	△54
プレイルーム運営事業		5	4	1
合計		91	97	△6

## (4) 広く市民が参加できるスポーツ、文化に関する催し物の開催

事業名	項目名等
1. つないdeつむぐプロジェクト	※2022年度補助金申請及び実施の有無も含め、現在検討中。
2. アートギャラリー	第20回
3. 芸能文化公演	※2022年度補助金申請及び実施の有無も含め、現在検討中。
4. プレイルーム運営事業	①パルクリトルクラブ ②幼児交通安全教室 ③「プラネタリウムへ行ってみよう」
5. 城陽第九フェスティバル	第11回
合計	5事業予定

## (5) 余暇活動に供する城陽市の施設を指定管理者として管理運営する業務

### 1. 管理業務

※城陽市歴史民俗資料館、城陽市立図書館、寺田コミュニティセンター含む全施設の維持管理全般

- ① 大会議室ロビー及びプラネタリウムロビー内トイレの一部洋式化
- ② 和式トイレ内の手すり未設置個所の解消

# 令和4年度 文化事業部・総務部事業計画

## (7) 管理施設の緑化環境整備に関する事業

### 1. 緑化環境整備

- ①「パルクに花を咲かせましょう」～ 春と秋の2回実施～
- ②景勝池への水生植物設置
- ③外構樹木の一部高木の剪定（秋に実施予定）

### 2. 施設環境整備

- ①各会議室等のカーペットの改修
- ②プラムホールの座席番号の貼り換え
- ③市民プラザ設置のマルチビジョンの整備
- ④Wi-Fi 環境整備の検討

## (8) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

# 令和4年度文化振興事業計画

## 1. 芸能文化公演 [17事業]

	事業名	事業内容	実施時期	開催場所
1	森高千里「この街」TOUR 2020-22	森高千里によるコンサート（共催）	4月16日1回	プラム
2	Sings シブリコンサート	角野隼斗・菊池亮太・島本須美・麻衣による大人向けスタジオライブコンサートのコンサート	5月15日1回	プラム
3	サラ・オレイン&岡本知高コンサート	サラ・オレインのコンサート。ゲストに岡本知高を迎える（共催）	5月26日1回	プラム
4	よしもとお笑いライブ	吉本興業の芸人による漫才やコント（共催）	7月9日2回	プラム
5	中島美嘉コンサート	中島美嘉のコンサート	7月30日1回	プラム
6	関西フィル城陽定期	関西フィルハーモニー管弦楽団による12回目の城陽定期演奏会。ソリスト：上野道明（チェロ）（共催）	8月21日1回	プラム
7	春風亭一之輔独演会	落語家 春風亭一之輔による独演会	10月15日1回	ふれあい
8	吉幾三コンサート	吉幾三のコンサート（共催）	10月26日1回	プラム
9	ニューニューピアノリサイタル	中国出身のピアニスト牛牛（ニューニュー）によるピアノリサイタル（令和3年度延期公演）	11月27日1回	プラム
10	丘みどりコンサート	丘みどりのコンサート（共催）	12月1日1回	プラム
11	第11回城陽第九フェスティバル	公募の市民合唱団と関西フィルによる第九演奏会	12月18日1回	プラム
12	ニューイヤーコンサート2023	新年恒例の祝賀コンサート	1月8日1回	プラム
13	よしもとお笑い	吉本興業によるお笑い公演（共催）	1月末定2回	プラム
14	米朝一門落語会	桂米朝一門による落語会	2月末定1回	プラム
15	著名ポップス歌手コンサートA	著名ポップス歌手によるコンサート	未定1回	プラム
16	著名ポップス歌手コンサートB	著名ポップス歌手によるコンサート	12月1回	プラム
17	音楽のわ	子供向けクラシックコンサート	未定1回	ふれあい

## 2. パルクシネマ鑑賞会 [6事業]

	事業名	事業内容	実施時期	開催場所
1	パルクシネマ	映画上映会（共催） 4/22「スパイの妻」他	通年 6回程度	プラム

## 3. つないdeつむぐプロジェクト [2事業]

	事業名	事業内容	実施時期	開催場所
1	つないdeつむぐプロジェクト	市民参加の音楽演奏と手作り市、ホールdeピアノ等	通年	ふれあい
2	ティータイムコンサート	公募による市民参加者の演奏会	毎月第3木曜日	ふれあい

## 4. アートギャラリー [1事業]

	事業名	事業内容	実施時期	開催場所
1	アートギャラリー2022	高校生以上を対象とする公募美術展	9月13日～25日	資料館等

5. プラネタリウム運営事業 [60事業-R4年度以降網掛け事業以外の50事業は事業係へ事業移管]

	事業名	事業内容	実施時期	開催場所
1	プラネタリウム活性化事業	コスモホールを利活用し、プラネタリウムのファンを増やし活性化を図る事業	通年	コスモ

<プラネタリウム活性化事業内訳(R4年度は網掛け10事業のみ)>

	事業名	開催回数
1	プラネでコンサート	31回程度 (主催23回、共催8回)
2	0歳からのプラネタリウム(コンサート等)	4回程度
3	プラネで講演会(天体関連及び歴史・文化財・美術等)	3回程度
4	JOYO産業まつり参画事業(オーロラ講演会)	11月4日
5	落語会等古典芸能	12回程度
6	朗読公演	2回程度
7	理科教室 熱中プラネタリウム	各1回程度 計2回
8	回壁展示の充実 写真展及び番組・イベント関連展示	5回程度

6. プレイルーム運営事業 [5事業]

	事業名	事業内容	実施時期
1	パルクリトルクラブなど	総合的な遊びを通して親子のふれ合いを提供	通年 6回程度
2	大学生による工作教室・人形劇など	大学の児童文化サークルによる工作教室・人形劇 外部講師や団体との連携事業等	通年 8回程度

<プレイルーム運営事業内訳>

	事業名	目的	実施時期
1	パルクリトルクラブ	親子で楽しめるふれあい遊びや体験の提供、保護者同士の交流・情報交換	5月 季節あそび 7月 七夕まつり 10月 運動会 12月 クリスマス会 2月 季節あそび
2	おもちゃのしま	様々な玩具を配置し、親子でゆったり楽しく過ごしてもらう場の提供、保護者同士の交流	不定期(学校長期休業期間、団体利用時を除く)
3	さわらび工作教室・人形劇・ゲーム等<京都教育大学児童文化研究会>	大学生による工作指導、人形劇・紙芝居、ゲームなどを通して、作品創作の楽しみや大学生とのコミュニケーションを図る	3回 (6・12・2月の第3日曜日)
	アンデルセンこばなしの会 工作教室 等<同志社女子大学サークル>	大学生による遊びや工作活動を通して、幼児と保護者が若い感性に触れ、大学生とのコミュニケーションを図る	2回 (5・10月の第3土曜日)
4	幼児交通安全教室<城陽警察署>	幼児と保護者を対象にした交通安全についての啓発	2回 (9月、2~3月の平日)
5	「プラネタリウムへ行ってみよう」	コスモホールを利活用した行事を行う	1回 (6月又は11月の平日)

# 令和4年度公益財団法人城陽市民余暇活動センター収支予算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位：千円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	19	19	0
基本財産受取利息	19	19	0
特定資産運用益	5	3	2
特定資産受取利息	5	3	2
事業収益			
指定管理料収益	507,293	477,164	30,129
スポーツ振興事業収益	457,427	431,282	26,145
文化振興事業収益	1,326	1,797	△ 471
すば一く城陽運営事業収益	42,325	38,036	4,289
物品販売収益	32	32	0
自動販売機設置納付金収益	1,719	1,694	25
手数料収益	2,874	2,713	161
レストラン営業料収益	14	34	△ 20
パルクマガジン広告掲載料収益	1,320	1,320	0
受取補助金等	256	256	0
受取補助金	49,616	49,858	△ 242
受取すば一く城陽補助金	44,654	43,631	1,023
受取協賛金	1,752	1,667	85
受取民間補助金	3,200	2,550	650
受取地方公共団体補助金	10	1,010	△ 1,000
雑収益	0	1,000	△ 1,000
受取利息	2,470	3,314	△ 844
実費弁償収益	4	4	0
事業関連物販手数料収益	982	1,032	△ 50
受託販売子ケット手数料収益	185	185	0
その他雑収益	1,262	2,055	△ 793
友の会会費収益	37	38	△ 1
文化バルク城陽友の会会費収益	901	925	△ 24
経常収益計	901	925	△ 24
	560,304	531,283	29,021

(単位：千円)

科目	当年度	前年度	増減
(2) 経常費用	508,629	489,276	19,353
事業費	1,268	1,289	△ 21
役員報酬	12,678	18,057	△ 5,379
嘱託職員報酬	91,635	82,769	8,866
給料手当	32,263	31,574	689
契約職員賃金	1,073	1,074	△ 1
退職給付費用	16,890	16,401	489
法定福利費	129	122	7
研修費	2,604	2,779	△ 175
広告宣伝費	668	636	32
車両費	37	37	0
旅費交通費	3,157	3,432	△ 275
通信運搬費	2,940	4,180	△ 1,240
消耗什器備品費	10,896	11,205	△ 309
消耗品費	28,121	20,198	7,923
修繕料	4,482	4,548	△ 66
印刷製本費	493	457	36
燃料費	291	377	△ 86
食糧費	66,538	66,603	△ 65
光熱水費	18,099	17,689	410
使用材料及び賃借料	1,466	1,437	29
保険料	152,388	140,497	11,891
委託料	3,773	2,711	1,062
諸謝金	2,164	2,880	△ 716
手数料	16,151	15,666	485
租税公課費	355	355	0
負担金	1,213	1,211	2
販売商品費	34,250	39,984	△ 5,734
減価償却費	2,607	1,108	1,499
支払利息			

(単位：千円)

科目	当年度	前年度	増減
管理費	45,069	45,708	△ 639
役員報酬	4,167	4,232	△ 65
嘱託職員報酬	108	98	10
給料手当	26,754	25,974	780
退職給付費用	1,511	1,729	△ 1,578
法定福利費	5,832	5,602	230
福利厚生費	605	605	0
研修費	52	42	10
交際費	300	300	0
車両費	6	6	0
旅費交通費	3	3	0
通信運搬費	92	92	0
消耗什器備品費	45	45	0
消耗品費	387	387	0
修繕料	298	248	50
印刷製本費	292	292	0
燃料費	4	4	0
食糧費	18	18	0
光熱水費	1,427	1,429	△ 2
使用料及び賃借料	80	80	0
保険料	20	20	0
委託料	3,186	3,206	△ 20
諸謝金	71	71	0
手数料	206	145	61
租税公課費	166	164	2
負担金	151	149	2
減価償却費	640	748	△ 108
支払利息	8	19	△ 11
経常費用計	553,698	534,984	18,714
評価損益等調整前当期経常増減額	6,606	△ 3,701	10,307
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	6,606	△ 3,701	10,307

(単位：千円)

科目	当年度	前年度	増減
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	6,606	△ 3,701	10,307
II 指定正味財産増減の部			
受取寄附金	520	520	0
受取寄附金	520	520	0
一般正味財産への振替額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	520	520	0





(單位:千円)

科目	公益目的事業会計		収益事業等会計				法人会計	内部取引消去	合計	
	公1	公2	取1	取2	取3	取4				小計
	小計	小計								
管理費	0	0	0	0	0	0	0	0	45,069	
役員報酬	0	0	0	0	0	0	0	0	4,167	
嘱託職員報酬	0	0	0	0	0	0	0	0	108	
給料手当	0	0	0	0	0	0	0	0	26,754	
退職給付費用	0	0	0	0	0	0	0	0	151	
法定福利費	0	0	0	0	0	0	0	0	5,832	
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	0	0	605	
研修費	0	0	0	0	0	0	0	0	52	
交際費	0	0	0	0	0	0	0	0	300	
車面費	0	0	0	0	0	0	0	0	6	
旅費交通費	0	0	0	0	0	0	0	0	3	
通信運搬費	0	0	0	0	0	0	0	0	92	
消耗什器備品費	0	0	0	0	0	0	0	0	45	
消耗品費	0	0	0	0	0	0	0	0	387	
修繕料	0	0	0	0	0	0	0	0	298	
印刷製本費	0	0	0	0	0	0	0	0	292	
燃料費	0	0	0	0	0	0	0	0	4	
食糧費	0	0	0	0	0	0	0	0	18	
光熱水費	0	0	0	0	0	0	0	0	1,427	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	0	0	0	80	
保険料	0	0	0	0	0	0	0	0	20	
委託料	0	0	0	0	0	0	0	0	3,186	
諸謝金	0	0	0	0	0	0	0	0	71	
手数料	0	0	0	0	0	0	0	0	206	
租税公課費	0	0	0	0	0	0	0	0	166	
負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	151	
減価償却費	0	0	0	0	0	0	0	0	640	
支払利息	0	0	0	0	0	0	0	0	8	
經常費用計	90,904	299,429	390,333	1,770	1,719	27,567	87,240	118,296	45,069	
評価損益等調整前当期經常増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
当期經常増減額	△ 5,519	△ 627	△ 6,146	1,133	3,792	△ 128	10,229	15,026	△ 2,274	
									553,698	
									0	
									0	
									6,606	



